

令和5年度全国学力・学習状況調査結果（湖西市）

湖西市教育委員会

7月28日に、文部科学省は4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を公表しました。調査結果について、全国の正答率と併せて、湖西市の子どもたちの様子をお知らせします。

1 調査の概要

- ◆目的 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◆実施日 令和5年4月18日
- ◆実施対象 小学6年生
- ◆調査内容
 - ・教科調査（国語、算数）
 - ・生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

2 結果の概要（全国との比較）

教科	
国語	○
算数	◎

◎=全国平均を上回る（+1以上）
 ○=全国平均とほぼ同じ（±1以内）
 △=全国平均を下回る（-1以上）

質問紙	
国語への関心等	△
算数への関心等	◎
規則正しい生活	◎
自分に関すること	○
学校・友達に関すること	◎
家庭学習に関すること	△

教科に関すること

○よいところ

教科	問題番号	内容・領域	問題の概要	出題の趣旨	正答率（市）	全国との比較
国語	1三	言語	・文章の中で送り仮名に気を付けて書き直したものと適切なものを選ぶ。 <u>比べて</u>	・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができる。	92.8	○
	1四	読むこと	・文章の特徴の説明として適切なものを選ぶ。	・文章の種類とその特徴について理解する。	79.3	○
	2一	読むこと	・文章に書かれている内容として適切なものを選ぶ。	・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる。	91.5	◎
算数	1(1)	変化と関係	・5脚の椅子を重ねた時の高さを求める。	・伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、知りたい数を求める。	93.9	○

算 数	1(2)	変化と関係	<ul style="list-style-type: none"> 椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を選ぶことができる。 	88.9	○
	2(2)	図形	<ul style="list-style-type: none"> テープを折ったり切ったりしてできた四角形の名前を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 正方形の意味や性質について理解する。 	89.5	◎

△もう少しがんばりたいところ

教科	問題番号	内容・領域	問題の概要	出題の趣旨	正答率(市)	全国との比較
国 語	1二	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 文章の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料やグラフなどから問題点を読み取り、解決方法を60字以上100字以内にまとめて書く。 	34.9	◎
	1三	言語	<ul style="list-style-type: none"> 文脈に沿った、漢字を書く。 <u>いがい</u>にも 	<ul style="list-style-type: none"> 習った漢字を文中で正しく使うことができる。 	47.9	△
	3三	言語	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の使い方適切なものを選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常よく使われる敬語を理解し正しく使うことができる。 	53.2	△
算 数	2(3)	図形	<ul style="list-style-type: none"> 三角形を正三角形にするための、角の大きさを考えて書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 正三角形の意味や性質について理解する。 	21.8	△
	2(4)	図形	<ul style="list-style-type: none"> 2つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係をもとに、面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する。 	27.5	◎
	4(1)	変化と関係 (割合)	<ul style="list-style-type: none"> 示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 百分率で表された割合について理解する。 	45.3	○

◆成果と課題

国語は、全国の平均正答率とほぼ同じ結果でした。「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「書くこと」の内容についての正答率が低く、文中の意味に合った正しい漢字を使って書くこと、敬語の理解、複数の資料を読んで理解したことに基づき、自分の考えをまとめて書くことを苦手としている児童が多いことが分かりました。

算数では、全国の平均正答率を上回る結果でした。特に、「変化と関係」の領域は、高い正答率でした。しかし、「図形」の領域の正答率が低い傾向が見られました。知識としては理解していることを、日常生活と結び付けて考える場面をたくさん経験し、学んだことを活用できるようにしていくことが、今後の課題です。

◆**今後の取り組み** 湖西市では、各学校で6月までに「振り返り」を実施しました。

- 問題文を読み直し、分かっていることや問われていることを確認した。
- 苦手とした問題について解説をし、同じ問題あるいは類似問題を解いた。
- 国語・算数の授業や、他教科の学習で、設問と似た学習場面を意識的に設定した。
- 課題の改善方法等を学年だより等で家庭へも伝え、家庭学習でも協力を得られるようにした。

★**国語**★

- ・複数の資料や多くの情報から必要な情報を選ぶことができるように、線を引く、メモを取る等の情報の整理の仕方を授業の中で指導する。
- ・目的を意識して書いたり、条件に合わせて書いたりする経験を、発達段階に応じて、積み重ねる。
- ・漢字を文脈の中で正しく使えるように、国語辞典等を活用し調べる機会を増やす。

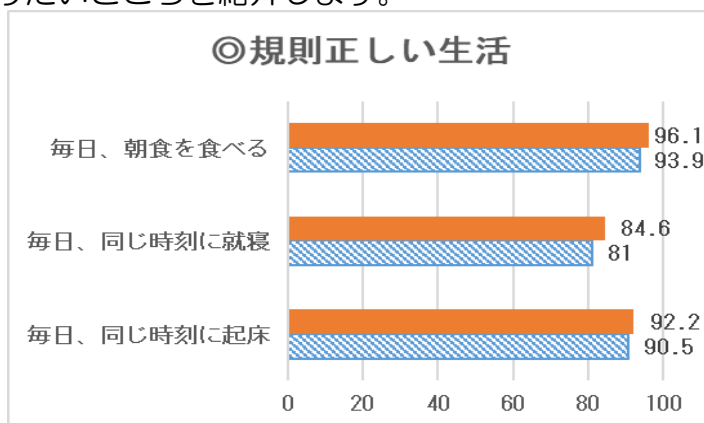
★**算数**★

- ・言葉や図を使って、自分の考えを書いたり、友達に説明したりする活動を設定する。
- ・日常生活の事象を取り上げ、生活の中で算数が活かせることに気付けるようにする。

※今回の調査結果をもとに、各学校で改めて分析を進めています。それぞれの学校における実態を再度把握し、さらに授業改善を進めていきます。

質問紙調査に関すること

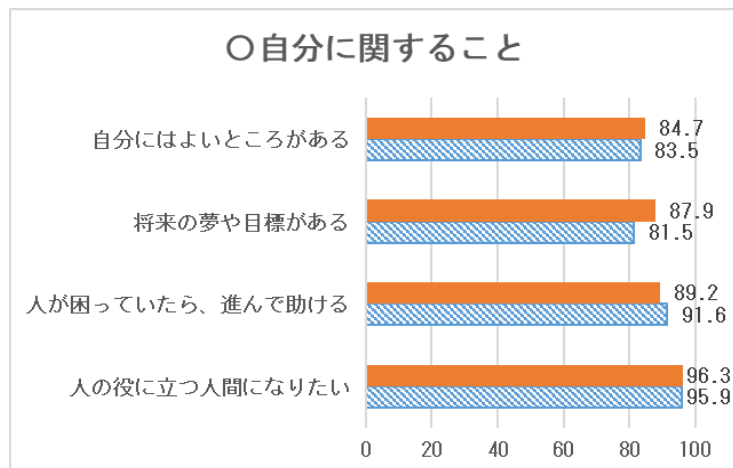
質問紙には、合計59の質問がありました。湖西市の子どもたちのよいところ、がんばりたいところを紹介します。



■湖西市 ■全国

毎日、朝食を摂ると、頭と体がしっかり目覚め、脳の働きも活発になって集中力が高まります。

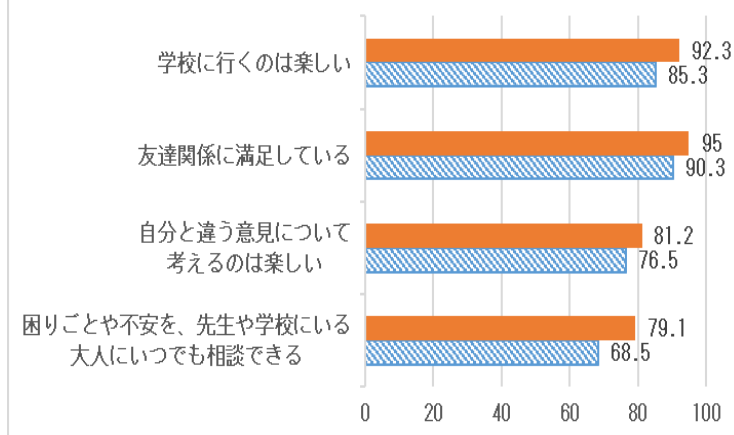
また、良質な睡眠は、体の成長だけでなく、記憶の整理や学習の定着も促します。テレビやゲームなどは、使用時間や終わる時間を決めて使い、今後も規則正しい生活を送っていけるよう、御家庭でも、声掛けや見届けをお願いします。



8割以上の児童が、自分のよさを認めています。家庭、学校、地域の大人が、いつも温かく見守ってくれているという安心感は、児童の自己肯定感を高め、成長につながります。

将来の夢はまだ具体的には決まっていなくても、「こんな人になりたい」という目標や向上心をもって、生活している様子がうかがえます。

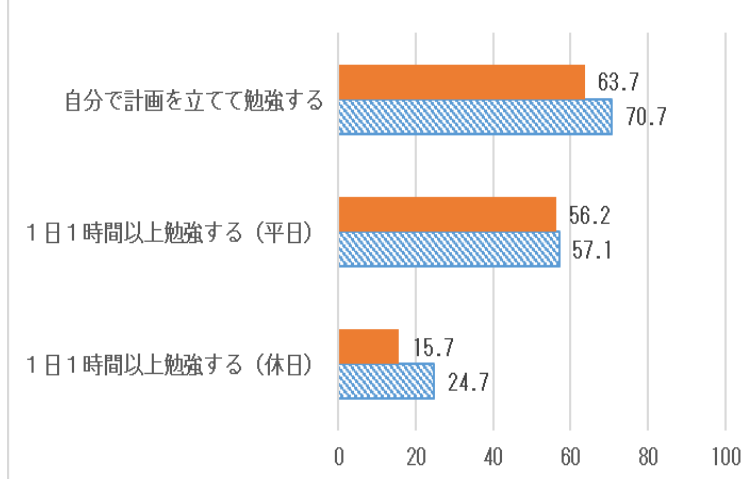
◎学校・友達に関すること



長引くコロナ禍で、学校生活での人とのかかわりについて心配されましたが、9割以上の児童が「学校が楽しい」「友達関係に満足している」と答えていることがわかりました。

学校は、いろいろな人とのかかわりについて学ぶ場です。困りごとや不安がある時は、一人で悩むのではなく、まわりの話せる人に相談しよう、というメッセージを学校からも伝えていきます。

△家庭学習に関すること



自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、全国平均と比べて低い傾向が見られます。宿題の意義について考えたり、出し方を工夫したりして、自分で計画的に勉強できるよう、具体例を示しながら指導をしていきたいと思えます。

また、結果を踏まえて、学習方法や計画を修正する力も求められます。中学生に向けて、まずは1日1時間、机に向かってみましょう。

学びの基礎 7つの取り組み

愛情と思いやりのあふれる家庭づくり

湖西市では、「学びの基礎7つの取り組み」を発達段階に応じて設定し、推進しています。食事や運動、睡眠など、学びの基礎となるのは基本的な生活習慣です。学力調査の結果からも、生活習慣と学力の相関関係が出ています。今後も家庭と学校、地域が連携して、子どもたちの学びの礎を築いていきましょう。御協力をよろしくお願いいたします。

- ことばを使って思いを伝えましょう
- 進んであいさつをしましょう
- 早寝・早起きの習慣をつけましょう
- テレビやゲームの使用は、ルールを守りましょう
- 体を動かして体力をつけましょう
- 友だちといろいろなことにチャレンジしましょう
- 朝ごはんをしっかりと食べましょう

調査問題や正答例を詳しく見たい方はこちら

